

意見交換会での意見概要

1. 穴道湖周辺の水辺の活用に関して

- ・夕日スポットをにぎわいや観光資源として活用したい(柏井)
- ・「穴道湖水辺八景」などを結び、自転車や徒歩で湖岸が一周できるコースが整備(多久和)
- ・世界的なアーティストのクリスト&ジャンヌ=クロード夫妻に、穴道湖全部をキャンバスに見立て、布を使った、夕日に映える巨大アートを制作してもらう(武内)
- ・斐伊川流域の新鮮で豊かな食材と水辺の風景を生かし、英国のデザイナーコンラン卿におしゃれな料理とレストランをプロデュースしてもらう(武内)

2. 穴道湖周辺の環境保全・改善に関して

- ・穴道湖をいつもきれいにし、次の世代に引き継げるよう、できるだけ多くの人に呼び掛けるため、ポスターを作り、目につく所に貼る(前門)
- ・穴道湖は「天の恵みの宝物」であり、みんなで大事にしないとイケない(小谷)
- ・美しい風景が今後も見られるよう、また子どもたちが古里や自然へ愛着を持ち、環境へ配慮する心をはぐくむよう、今後も活動を続けたい(寺本)
- ・子どもたちには実際に体験し感性を養い、環境問題や生きることをありのままに学んでほしい(佐藤)
- ・親子が自由に遊べ、子どもの気付き期待できる穴道湖の「秘密の場所」をいつまでも残してほしい(佐藤)

3. 大橋川周辺の水辺に関して

- ・大橋川周辺は石見銀山同様に世界的に守るべき(組嶽)
- ・大橋川周辺の商店主や近隣に居住する住民だけでなく、改修を市民の生活、経済環境など多岐に渡って影響をもたらすものとしてとらえ直し、多くの市民と議論していく必要がある(後藤)

4. 穴道湖・大橋川周辺のバリアフリーに関して

- ・公共側で道や護岸など施設整備する際は、障害のある当事者から、生の声を直接聞いて欲しい(落合)

夕日スポット活用策を提案したい

NPO法人まちづくりネットワーク島根（松江市）専務理事 柏井 光さん

宍道湖の嫁ヶ島に歩いて渡ったり嫁ヶ島の草刈りをするといった活動をしています。一般参加者も増え、今夏は約三百人が宍道湖を歩いて渡り、クイズやシジミ採りを楽しみました。

このような活動から宍道湖や嫁ヶ島を身近に感じ、ごみを捨てない、観光客に優しくガイドする、などの行動につながるのだと思います。

まちづくりについても考えるきっかけとなりました。夕日スポットをにぎわいや観光資源として活用する方法を提案していきます。

サイクリングコースを整備して

自営業（松江市）多久和 富義さん

宍道湖周辺には「宍道湖水辺八景」など素晴らしい所が多くあります。それらを結び、自転車や徒歩で湖岸が一周できるコースができないかと思います。

浜名湖や琵琶湖は湖岸一周のサイクリングコースがありますが、宍道湖ではまだ一部でしか自転車は通れません。一周コースができれば、自転車通勤も可能になり、また所々にテラス状の場所を作れば、休憩や釣りなど多用途に利用でき、人々の健康維持に活用されます。コンクリートを使わず木道にすれば環境に優しい道ができます。

海外芸術家の巨大アート創出を

会社員（境港市在住、松江市内勤務）武内 純子さん

境港から松江へ車で通勤し、流域の美しい風景を毎日楽しんでいます。

最初の提案は、世界的なアーティストのクリスト&ジャンヌ＝クロード夫妻に、宍道湖全部をキャンバスに見立て、布を使った、夕日に映える巨大アートを制作してもらってはどうかという構想です。また、斐伊川流域の新鮮で豊かな食材と水辺の風景を生かし、英国のデザイナーコンラン卿におしゃれな料理とレストランをプロデュースしてもらえれば、世界的な話題になり松江の集客力は高まると思います。

ポスターを作り湖浄化を呼び掛けて

米子北斗高校2年（境港市）前門 静佳さん

わたしは宍道湖岸を歩いた時、変なにおいがしたのでその原因を考え、宍道湖についても考え始めました。工場の油漏れや通行人のたばこやごみのポイ捨てなど、信じられないことが当たり前になっています。

宍道湖をいつもきれいにし、次の世代に引き継げるように、わたしたちが先頭に立って活動しなくてはなりません。できるだけ多くの人に呼び掛けるため、ポスターを作り、目につく所に張った方がいいと思います。宍道湖へ行き、現状を自分の目で確かめるのが一番です。

宍道湖は宝物子どもと一緒に守る

NPO法人斐伊川くらぶ（松江市）理事長 小谷武さん

わたしたちは、水と森と人にこだわり、特に将来を担う子どもを中心に活動しています。

上流と下流が連携をして宍道湖だけでなく斐伊川流域全体を守るため、ダム建設地周辺に花を育て、上下流の者が交流する「菜の花プロジェクト」や、削られた山肌の緑を復元させる「ドングリの森づくり」、「ヨシ原の再生事業」、さらに家庭廃油を集めて車の燃料にしたりしています。

宍道湖は「天の恵みの宝物」であり、みんなで大事にしないとけません。

水質悪化心配子どもの愛着育てる

秋鹿なぎさ公園（松江市）施設長 寺本 正次さん

秋鹿なぎさ公園で、児童らにヨットとカヌーを指導しています。練習後の舟の汚れに疑問を持った子どもには「宍道湖の水が汚れているから」と答えています。水質が悪くなったのか、ナゴヤサナエという珍しいトンボのふ化が今年は観察できませんでした。ヨシや砂浜も当時に比べて少なくなったように思えて心配しています。

美しい風景が今後も見られるよう、また子どもたちが古里や自然へ愛着を持ち、環境へ配慮する心をはぐくむよう、今後も活動を続けたいと思います。

神秘的な秘密の場所を残して

親子手作りカヌーの会「あめんぼう」事務局 佐藤 和彦さん

カヌーを親子で製作し、それに乗って宍道湖で遊ぶ活動をしています。

宍道湖にこぎ出すと普段とは違う風景に出会えます。そこには、自然のままの岸辺を背景に宍道湖の神秘的な「水」の美しさがあります。

子どもたちにはこの情景を実際に体験し感性を養い、環境問題や生きることをありのままに学んでほしいのです。規制を加えるほど自然でなくなることを考慮し、親子が自由に遊べ、子どもの気付き期待できる宍道湖の「秘密の場所」をいつまでも残してほしいと思います。

大橋川周辺の歴史や文化守るべき

自営業（松江市）組嶽 博志さん

十年前、風景が大好きだった大橋川周辺に念願の店を持ちました。海外へよく行きますが、大橋川周辺は世界的にも素晴らしい歴史や文化が残り、世界中の観光客がもっと集められる場所です。

しかし、大橋川拡幅問題の説明会などでは洪水の被害や治水対策のことは説明されますが、工事による文化・歴史的、観光・商業面での被害はほとんど言及されません。来年度から景観法が松江市でも適用されます。大橋川周辺は石見銀山同様に世界的に守るべき場所だと胸を張って主張してもよいと思います。

大橋川の改修多くの市民議論を

松江青年会議所（松江市）理事長 後藤 裕志さん

大橋川改修事業は、今後の松江市を大きく左右します。今後、道州制の論議が進む中で、環日本海、山陰地域の中核を担う松江市の顔となる大橋川周辺の大きな問題を今一度考えてみる必要があると思います。昭和五十年当時から、松江市民はこの事業に真剣に取り組むべきだと活動してきました。

大橋川周辺の商店主や近隣に居住する住民だけでなく、改修を市民の生活、経済環境など多岐に渡って影響をもたらすものとしてとらえ直し、多くの市民と議論していく必要があると思います。

道や護岸整備など障害者の声を聞いて

NPO法人プロジェクトゆうあい(松江市) 落合 薫さん

宍道湖周辺のバリアフリーという問題は観光や環境など全般に関係します。石畳は車いすの方が腰を痛めやすく、石段は全盲の方には恐くて嫌がられます。施設改善も必要ですが、それ以上に気付いたら助ける、危険と思ったら支えるという人の手を介した対応が求められると思います。

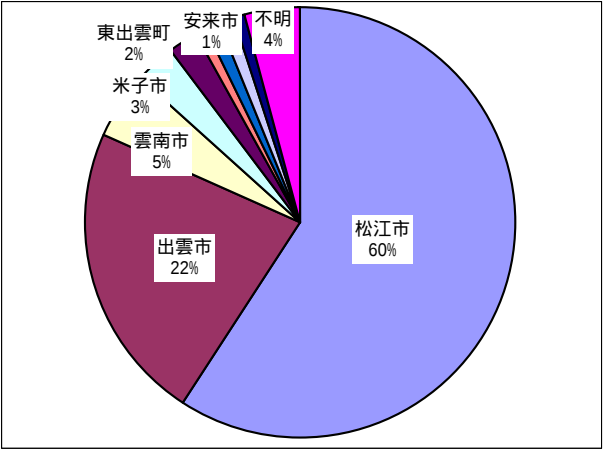
きれいなものや楽しいことは、誰でも見たい、身近に感じたいと思うものです。公共側で道や護岸など施設整備する際は、障害のある当事者から、生の声を直接聞いて欲しいと思います。

会場アンケート

1. 属性

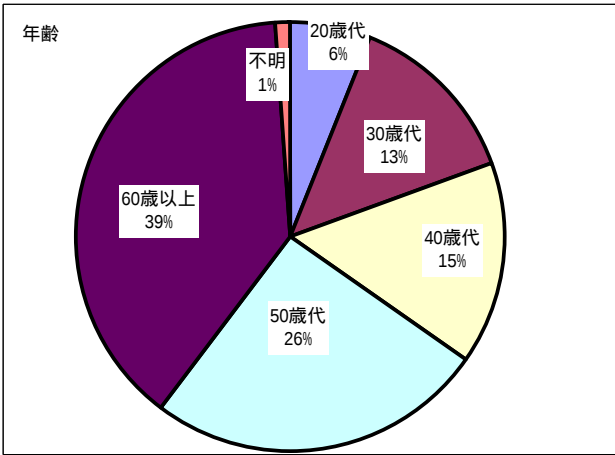
居住地

松江市	58人
出雲市	22人
雲南市	5人
米子市	3人
東出雲町	2人
安来市	1人
斐川町	1人
境港市	1人
京都市	1人
不明	4人
合計	98人



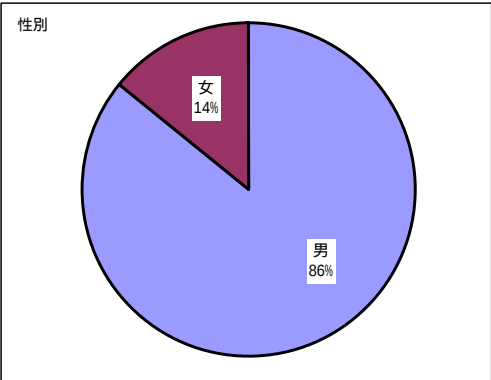
年齢

20歳代	6人
30歳代	13人
40歳代	15人
50歳代	25人
60歳以上	38人
不明	1人
合計	98人



性別

男	84人
女	14人
合計	98人



2. あなたは、宍道湖・大橋川周辺の水辺で、どこをどうしたらよいとお考えですか。

箇所別

宍道湖東岸	松江温泉～美術館の清掃 天神川を治水、交通緑地帯、観光・交流の場として整備 嫁ヶ島まで歩いて渡れるように養浜 嫁ヶ島周辺に駐車場整備 嫁ヶ島周辺に噴水整備 県立美術館前に噴水整備 夕日スポットの整備 遊泳できるようにする	2
宍道湖南岸	夕日パークのような施設を増やす 道の駅の整備 玉湯川河口の整備	3 2
宍道湖北岸	秋鹿なぎさ公園周辺の遊歩道整備 秋鹿なぎさ公園の魅力ある運営 末次公園前に砂浜 満願寺周辺の湖岸整備 免許センター前を周遊コースとして整備 免許センター前の植栽	
宍道湖西岸	自然再生、ヨシ植栽	2
堀川	浄化	
大橋川周辺	魚が住める環境の復元 水辺空間、親水空間の創出 遊歩道の整備 大橋川改修とあわせたまちづくり ボート乗り場、船着き場の整備 松江らしさの保全 松江大橋の保全 植栽	9 4 3 2
中海大橋北詰	堤防で封鎖されている箇所の開放	
支川河口	特徴を活かす	

全般

水際に近づける場所を増やす

ゴミを減らす(×2)

風をしのげる場所の整備

冬場にヨシの刈り込み

自然のままの状態

良好な景観の創出(×2)

車を止めて穴道湖を眺められる広場の整備

支川からの汚濁負荷を減らす

コンクリート護岸を自然に返す

砂浜の回復

穴道湖周辺に高層ビルを建てない(×2)

風力発電の風車はふさわしくない

その他(P R)

シジミ以外の穴道湖七珍のP R

子どもと遊べる安全な場所の情報提供

整備された箇所の情報提供

穴道湖水辺八景のP R

穴道湖西岸のP R

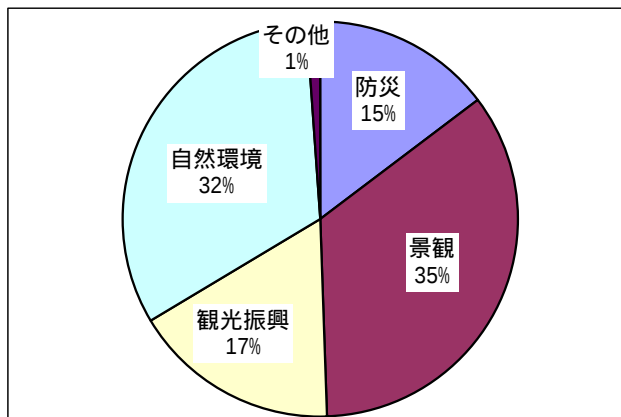
アートを通じて自然環境保全を訴える

水辺に対する意識啓発

3. 宍道湖・大橋川の水辺の何に興味がありますか？

防災 景観 観光振興 自然環境 その他

防災	26人
景観	61人
観光振興	30人
自然環境	57人
その他	2人
合計	176人



4. 今日出た意見で、どの意見がよかったですか。

柏井氏	7人
多久和氏	27人
武内氏	8人
前門氏	17人
小谷氏	29人
寺本氏	8人
佐藤氏	15人
組嶽氏	10人
後藤氏	14人
落合氏	12人
合計	147人

